

令和2年度 矢作西小学校総合的な学習の時間実施計画

- ・ 3年 20時間 地域学習 15時間 環境学習 ・ 4年 35時間 環境学習
- ・ 5年 55時間 福祉学習 15時間 環境学習 ・ 6年 55時間 郷土学習 15時間 環境学習

重点目標

- ・ 総合的な学習の時間を基盤にして教科・領域との関連を図った教育課程の構築をめざす。
- ・ 「子供に身に付けさせたい力」を育成していくために、発達段階に応じた学習技能を明確にして実践に取り組む。
- ・ 課題解決に向けて、個人で追究する力と、友達と協同的に取り組む態度を育む中で、学ぶ楽しさを味わうことができるようにする。

子供に身に付けさせたい力と評価規準

身に付けさせたい力	評 価 規 準
課題設定力	教科の学習の中や日々の生活の中で疑問や問題となる事柄を見つけ、自ら課題を設定することができる。 ----- 課題を達成するための見通しをもったり、計画を立てたりすることができる。 ----- 次の活動へつなげる新たな課題をもつことができる。
情報収集力	課題解決に向けて必要な人材を見つけたり、図鑑や文章資料、コンピューターを使ったりして調べることができる。
整理・分析力	対象についていくつかの相違点や共通点を見つけ、目的や意図をもって仲間分けをし、まとめることができる。 ----- 自分の立場に加え、他者の立場、複数の条件を考え、多面的に見ることができる。
表現・発信力	自分の思いや考えをレポート、ビデオレポート、新聞にまとめたり、コンピューターを使用したりして、発表することができる。 ----- 発表・意見交流の場を活用して、考えを発信することができる。
社会参画の力	課題を追究する中で、生活に必要な事実に気付くことができる。 ----- 追究の成果や発表を振り返り、生活をよりよいものにしようとすることができる。 ----- 身に付けた知識をもとに、社会をよりよく改善しようとする活動することができる。
コミュニケーション能力	課題や問題を解決するために、積極的に人に関わろうとしている。 ----- 自他のよさを生かしながら、友達と協力して問題の解決に向けて取り組むことができる。 ----- 友達の考えを認め、自分の考えと照らし合わせ、話し合いをすることができる。

○実施計画の例

	3年 35時間		4年 35時間
テーマ	「矢西のイチゴ大発見」 h20 (社会・総合)	「調べよう!考えよう!生物とともに生きる地域を」 環境プログラム h15 (理科・総合)	「ごみ減量大作戦」(環境プログラム含む) h35 (社会・総合)
ねらい	地域のイチゴハウスを見学したり地域の方からイチゴの育て方を学んだりし、地域の自然や産業に興味をもつ。	身の回りの生物の生命に関心をもち、それらを大切にしながら共に生きる方法を考える。	家庭や企業から出るごみの処理問題を解決することが重要であると理解し、自分達にもできる3Rを考え、自分たちの生活を改善しようとする。
一学期	<p>「町探検をしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学区にハウスがあるよ。 ・何を育てているのかな。 <p>「イチゴをつくる仕事」</p> <p>「学区にあるイチゴハウスを見学しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イチゴを収穫してみたいな。 ・イチゴ農家の方の話をまとめよう。 ・わたしもイチゴを育ててみたいな。 <p>※いちごについての映像視聴 (OKリンク)</p> <p>※イチゴハウス見学後の感想</p>	<p>「しぜんのかんさつをしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内にはどんな生き物がいるのかな。 ・どんな植物が生えているのかな。 ・モンシロチョウが卵を産んでいたよ。 ・学校にいる生き物を観察したいな。 ・たくさんの木があるけど、ぼくはクリの木を1年間観察したいな。 <p>※植物、生き物の観察</p> <p>※植物、生き物の世話</p> <p>◇生き物が生活していくためには植物も必要ということに気付くようにする。</p>	<p>「水はどこから」</p> <p>※浄水場の見学</p> <p>☆わたしたちと環境―「水のはなし」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全で、きれいな水を作るためには、森の働きは重要なんだね。 ・森や川、海を守らないといけないね。ごみを捨てないようにしなくちゃね。 <p>「ごみのしよ理と利用」</p> <p>※家庭、岡崎市のごみ調べ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみは、どんなふう処理されるのかな。 ・ごみの量がすごいね。ごみを減らす方法はないかな。 <p>※クリーンセンター見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの処理には、いろいろな工夫や努力があるんだね。 ・ごみを減量するために「3R」が必要だね。
二学期	<p>「イチゴの苗を育てよう」</p> <p>※地域の方にイチゴの育て方を教えていただき栽培する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苗を植えるのにコツがあるんだね。 ・イチゴの秘密を知りたいな。 <p>「イチゴの秘密を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イチゴの種類を調べたいな。 ・おいしいイチゴがなる育て方を調べたいな。 ・イチゴ農家の方の仕事をくわしく調べたいな。 	<p>「秋の植物や動物の様子を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏とは植物や動物の種類や様子が変わってきたよ。気温が関係するのかな。 ・場所によって温度が違うよ。 ・コンクリートの上は熱くて生き物がいないよ。 ・学区は土のところが少ないところもあって、生き物がすみにくいところもあるね。 <p>◇学区が生き物にとってすみやすい場所か考える。</p>	<p>「自分たちにできるごみの減量法を考えよう」</p> <p>☆わたしたちと環境―「ごみのはなし」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最も大切な「R」はなんだろう。 ・「3R」のほかにも「5R」というものもあるね。 ・ごみを出さないように、文房具などを最後まで使おう。 ・エコバッグを持っていこう。 ・分別をしっかりと行おう。 ・家の人にも協力してもらおう。 ・資源回収に積極的に参加しよう。
三学期	<p>「イチゴについて学んできたことを伝えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育てているイチゴが実をつけてきたことを知らせよう。 ・発表の仕方を考えよう。 ・学区にイチゴハウスがあることを自慢したいな。ほかにも自慢できることをみつきたいな。 	<p>「冬の植物や動物の様子を調べよう」</p> <p>「自然と仲良くするために自分たちができることを考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然を守るために、ごみを捨てないようにしよう。 ・夏はグリーンカーテンをするといいね。 	<p>「ごみを減らすアイデアを発表したり、ごみを出さないように呼び掛けたりしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくたちのやってきた活動を紹介しよう。 ・「3R」について紹介し、協力してもらおう。 ・地球温暖化の原因はごみの処理に関係することも伝えよう。 <p>※プレゼンテーション作り</p> <p>※発表練習</p>

	5年 70時間 (内 帯 35時間)		6年 70時間 (内 帯 35時間)	
	「身の回りの福祉」h55 (道徳・総合)	「学ぼう 生き物のすごさ」 環境プログラム h15 (理科・総合)	「日本の歴史発見」h55 (社会・総合)	「カーボンカットで守ろう地球」 環境プログラム h15 (理科・総合)
ねらい	人々が幸せに暮らすためのさまざまな活動を知り、自分にできる活動を考え、実行しようとする。	生物が人間の生活に大きく関与していることを学び、環境を守るための方策を考える。	学区や日本の歴史、建造物、先人たちの功績や思いを調べ、日本の素晴らしさを感じる。	地球温暖化の現状とその要因について理解し、自らの生活を変えていこうとする態度を養おうとする。
一学期	「身の回りの福祉を調べよう」 ※身の回りに目を向け、「福祉」と関係していることをみつける。 ※ボランティアについて考える。 ・福祉活動には、いろいろなことがあるんだね。 ・福祉活動ってだれでもできるんだね。 ・ぼくにできる活動はなにかな。	「植物の発芽と成長」 ※インゲン豆の発芽や成長の秘密を調べたり観察したりする。 「メダカのみたまごの変化」 ※メダカの卵の変化や成長を調べたり観察したりする。 ◇生命の神秘に触れ、生命を大切にしようとする心を育てる。	「学区にある文化財を調べよう」 ※学区の古墳や寺院を調査する。 ・学区には、お寺や神社が多いね。 ・座禅体験ができるお寺が近くにあるそうだよ。体験したいね。 ・学区だけでなく岡崎市は日本で一番お寺や神社が多いらしいよ。 ・学区だけでなく、日本の歴史ある文化財も調べてみたいな。	「地球の温暖化について調べよう」 ※地球の温暖化について調べる。 ・地球温暖化のせいで、さまざまな自然災害が起こっているんだね。 ※二酸化炭素が排出される原因や身近に出される排出量について調べる。 ・実験で二酸化炭素が温度を高くすることがわかったよ。
帯時間	※福祉についての映像視聴 ※気になる「福祉」を調べ、カードにまとめる。	※インゲン豆の観察 ※卵、稚魚の観察	※岡崎の文化財映像視聴 ※学区の文化財を調べ、カードにまとめる。	※地球温暖化に関する映像視聴 ※地球温暖化による自然災害や原因などをカードにまとめる。
二学期	「高齢者体験、車いす体験をして、自分にできることを考えよう」(福祉実践教室) ※車いす体験 ※高齢者体験 ・お年寄り、視野が狭くて歩行が危険。気にかけてあげたいな。 ・車いすを使っている人やお年寄りだけでなく、障がいをもっている人にも思いやりの気持ちをもちたいな。	「地域の自然に目を向けよう」 ・それぞれの種や動物の体にはいろいろな特徴があるね。 ・生物や自然界の仕組みを利用して人間の暮らしを変えることをネイチャーテクノロジーというんだね。 ◇ネイチャーテクノロジーのすごさを知り、自然の素晴らしさを実感できるようにする。	「京都・奈良の歴史や文化財を調べよう」 ※京都・奈良の文化財を調べる。 ※修学旅行で、建造物を実際に見て、素晴らしさを体感したり、先人の思いを想像したりする。 ・奈良の大仏は写真で見るとより大きく立派だな。 ・いろいろな願いや思いをもって、お寺や神社を建てたんだね。	「二酸化炭素の排出量を減らすために、「食」に関わることで自分たちにできることを考えよう」 ・残飯が多ければ二酸化炭素排出量も増えるんだね。 ・どうすれば二酸化炭素の排出量を減らすことができるかな。 ・ぼくたちにできることを実行していこう。
帯時間	※気になる福祉について調べ、カードにまとめる。	※ネイチャーテクノロジーについて調べる。	※自分の気になった建築物を調べる。 ※しおりを作る。	
三学期	「福祉について学んできたことを発表しよう」 ※発表原稿をつくる。 (キューブキッズ等)		「日本の素晴らしさを伝えよう」 ※発表原稿をつくる。 (キューブキッズ等)	「生物と地球環境」 ※今までの学習の振り返り ・自然を守ることがだいじだね。
帯時間	※プレゼンテーション作り。 ※発表練習。		※プレゼンテーション作り。 ※発表練習。	

○関係諸機関

機 関 名	所 在 地	連 絡 先
岡崎市中央クリーンセンター	高隆寺町字阿世保5番地	27-7153
柴田 和夫さん（地域の農家）		31-4868
宇頭観音	宇頭町西山1-88	31-5780
和志取神社	西本郷町御立2	31-9387
近江屋本舗（和菓子店）	矢作町加護畑107	31-3350
岡崎市社会福祉協議会	岡崎市朝日町3丁目2番地 福祉会館2F	23-8705
ぼくらの障がい知ってもらい隊 アンダンテ	岡崎市欠町中通2-1	83-7018
高齢者体験サポータークラブ	岡崎市大西町1丁目2-10	24-5767
市教育委員会事務局社会教育課 文化財班（古墳管理）	岡崎市十王町2丁目9番地（福祉会館4階）	23-6177